

問題

平面上で、3つの定点 A, B, C と定円の周上を動く点 P がある。ベクトル $\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}$ の大きさが最大となるのは点 P がどんな位置にあるときか。

解答

$\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}$ の大きさを l とする。
 $\frac{\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}}{3}$ を P からのベクトルとしたとき、この終点を G とすると、点 G は P の位置にかかわらず一定。

$$\begin{aligned} \vec{PG} &= \frac{\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}}{3} \\ &= \frac{\vec{GA} - \vec{GP} + \vec{GB} - \vec{GP} + \vec{GC} - \vec{GP}}{3} \\ &= \frac{\vec{GA} + \vec{GB} + \vec{GC}}{3} - \vec{GP} \\ &= \frac{\vec{GA} + \vec{GB} + \vec{GC}}{3} + \vec{PG} \end{aligned}$$

つまり、 $\frac{\vec{GA} + \vec{GB} + \vec{GC}}{3} = 0$

より $\frac{-\vec{AG} + \vec{AB} - \vec{AG} + \vec{AC} - \vec{AG}}{3} = 0$

$$\vec{AG} = \frac{\vec{AB} + \vec{AC}}{3}$$

よって、 G は、 P に関係なく一定

したがって、

$$\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC} = 3\vec{PG} \text{ なので}$$

$$l = 3|\vec{PG}|$$

より

l が最大になるのは、 \vec{GP} が最大になるとき

点 P の中心を点 O としたとき $G \neq O$ の時は直線 GO とその円周の交点で、点 G と反対側にある点。

点 G が点 O と一致する場合は、 l の大きさは常に一定なので、最大となる点は存在しない。

点 G は ABC の重心なので、

問題のベクトルが最大となる点 P は、

三点 ABC の重心を G 、定円の中心を O としたとき、直線 OG と円周の交点で、点 O を挟んで点 G と反対側の点

G と O が一致するときは、任意の点 P においてベクトルの長さは一定、つまり常に最大と言ってもいいが、常に最小でもある。